サイドケースサポートステー 取付・取扱説明書	適応機種 MT-09TRA

はじめに

◘お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。
本書には商品の正しい取付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。
本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が取り付けることを前提としております。それ以外の方が取り付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に取り付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

◘販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。
本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取り付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

- **⚠警告** 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。
- **注意** 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。
- **要点** 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。
- 📖 ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

サイドケースの取り付けには別売のサイドケースブラケットラバー（Q5K-YSK-078-P06）、スペアキーセット3pcs（Q5K-YSK-078-P13）が必要です。別途お買い求めください。

構成部品

■サイドケースサポートステー（Q5K-YSK-085-P05）　工数：0.2h

No.	品名	部品番号	数量	備考
①	ステーL		1	
②	ステーR		1	
③	ブラケット		1	
④	ボタンヘッドボルト	92014-08030	4	M8 × 30mm　2本は使用しません
⑤	ボタンヘッドボルト	92014-08035	2	M8 × 35mm
⑥	ワッシャ	90201-086J0	4	M8用
⑦	ボタンヘッドボルト	92017-06020	4	M6 × 20mm　2本は使用しません
⑧	ボタンヘッドボルト	92017-06025	2	M6 × 25mm
⑨	ナットフランジ	95707-08500	2	M8
⑩	カラー	90387-060U2	2	M6用
⑪	コーションラベル		2	サイドケース用 （サイドケースに貼って使用してください。）

■サイドケース　工数：各 0.1h

No.	品名	部品番号	数量	備考
⑫	サイドケースL	Q5K-YSK-085-P03	1	左用
⑬	サイドケースR	Q5K-YSK-085-P04	1	右用

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

要点

- キット以外の部品は、スタンダード車の部品を再使用します。
- 取り外した部品で再使用しない部品は、スタンダードに戻すときに必要となりますので大切に保管してください。

サイドケースサポートステーの取付方法

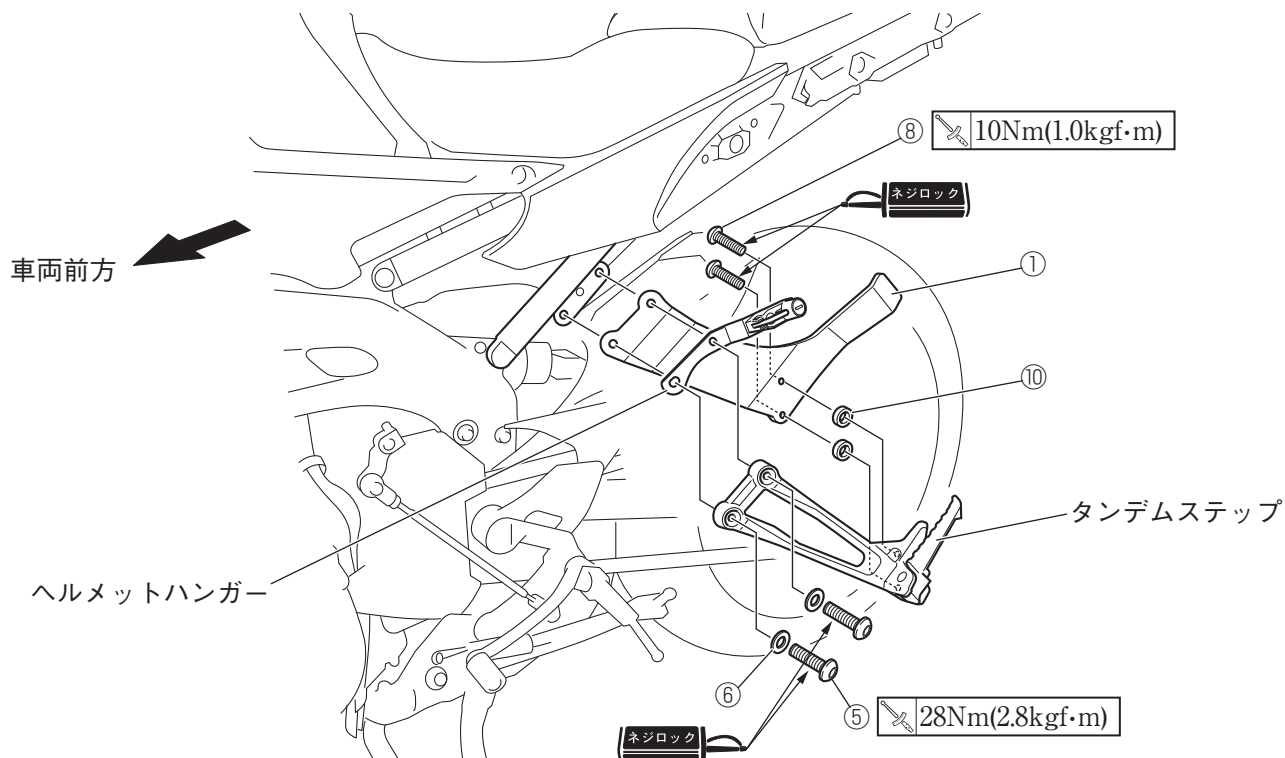
⚠警告

平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。

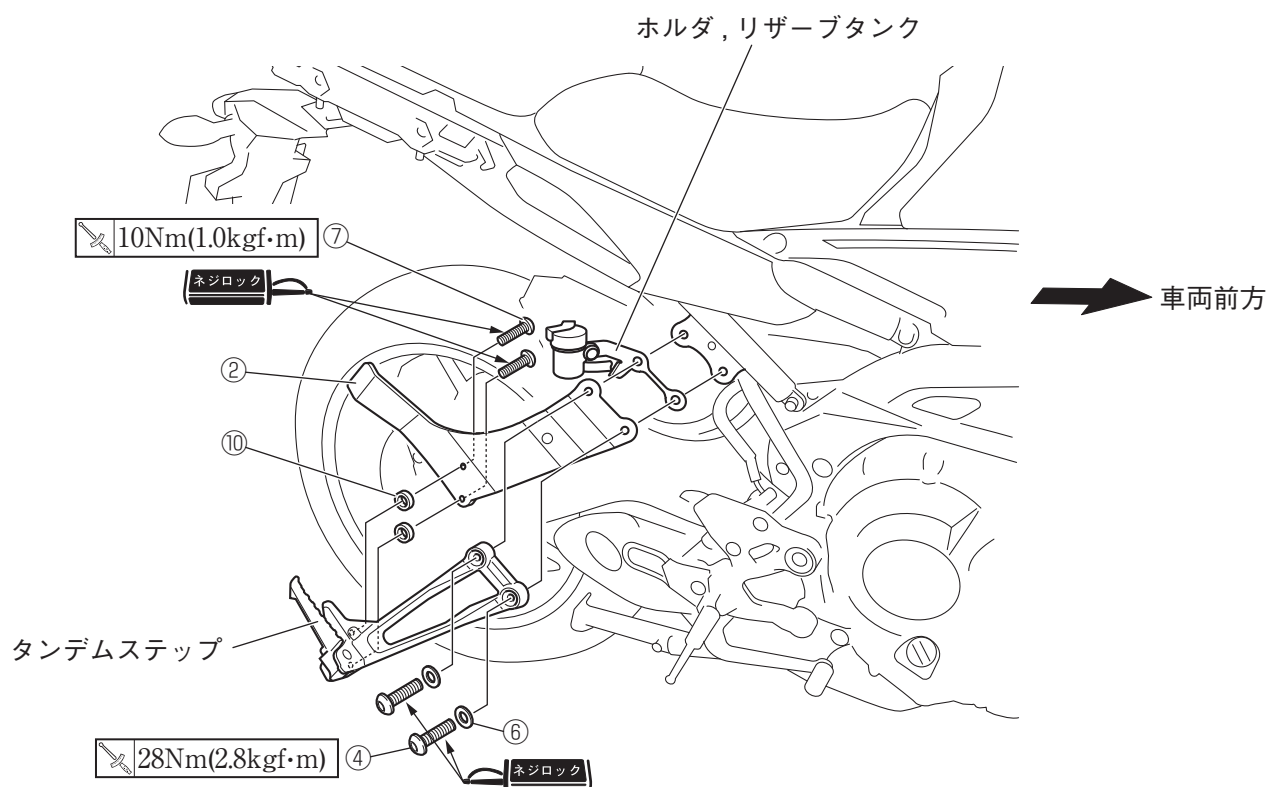
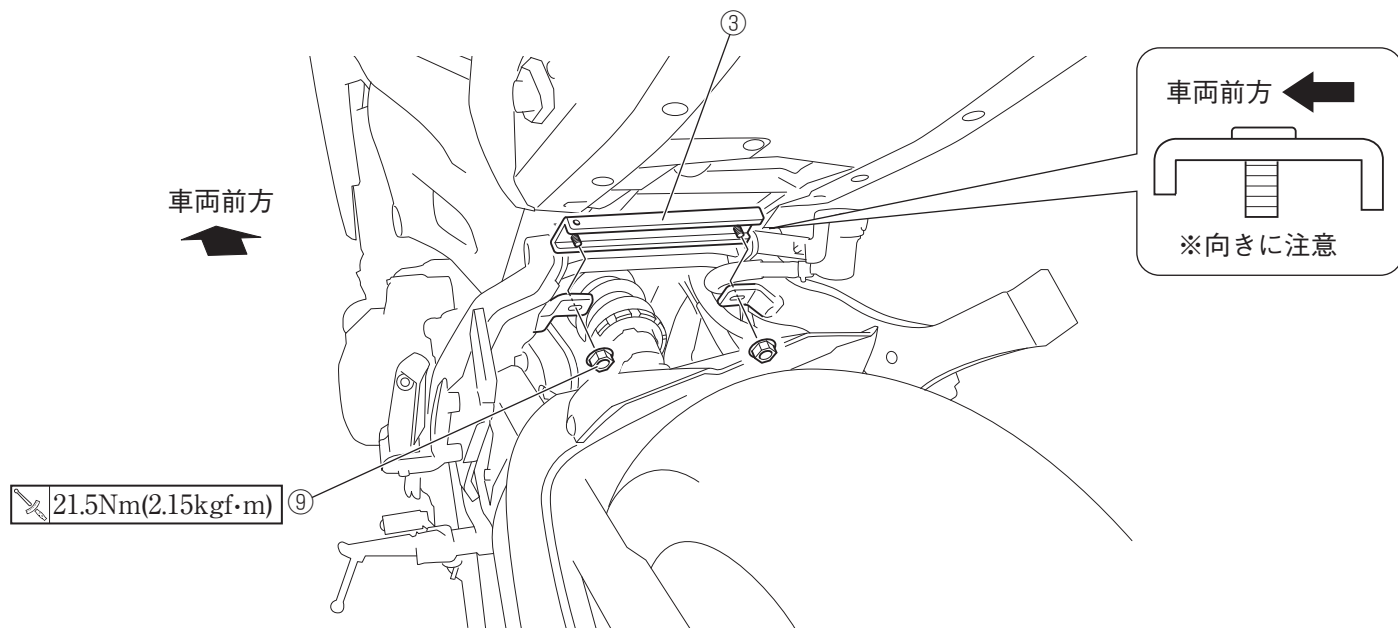
1.スタンダード車のタンデムステップを取り外します。

車両左側

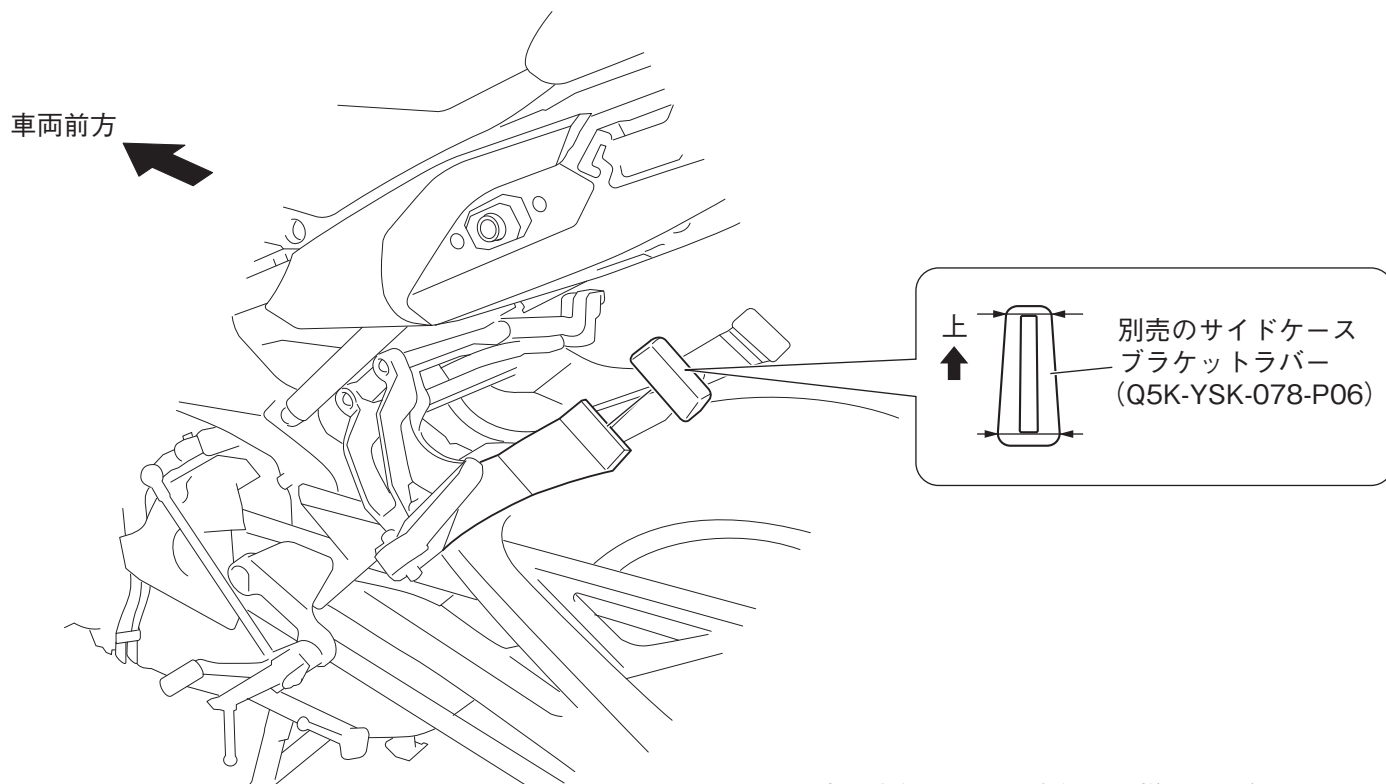
2.ステーL①を取り外したタンデムステップに、ヘルメットハンガーとカラー⑩をはさんで、ボタンヘッドボルト⑧で取り付けます。

3.取付方法２で取り付けた部品を、ボタンヘッドボルト⑤とワッシャ⑥で車両に取り付けます。

車両右側

4.ステーR②を取り外したタンデムステップに、カラー⑩をはさんで、ボタンヘッドボルト⑦で取り付けます。

5.取付方法4で取り付けた部品を、ホルダ,リザーブタンクをはさんでボタンヘッドボルト④とワッシャ⑥で車両に取り付けます。

6. ブラケット③をステーL①・R②にナットフランジ⑨で取り付けます。

7. ステーL①・R②の先端に別売のサイドケースブラケットラバーを接着剤で取り付けます。（推奨接着剤：セメダインスーパーX相当）

要　点

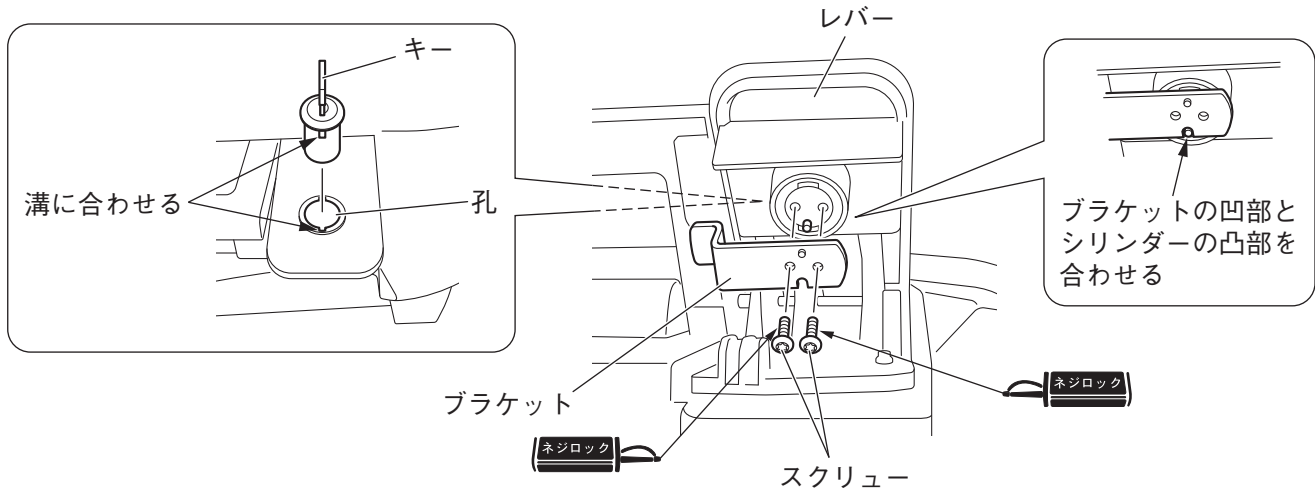
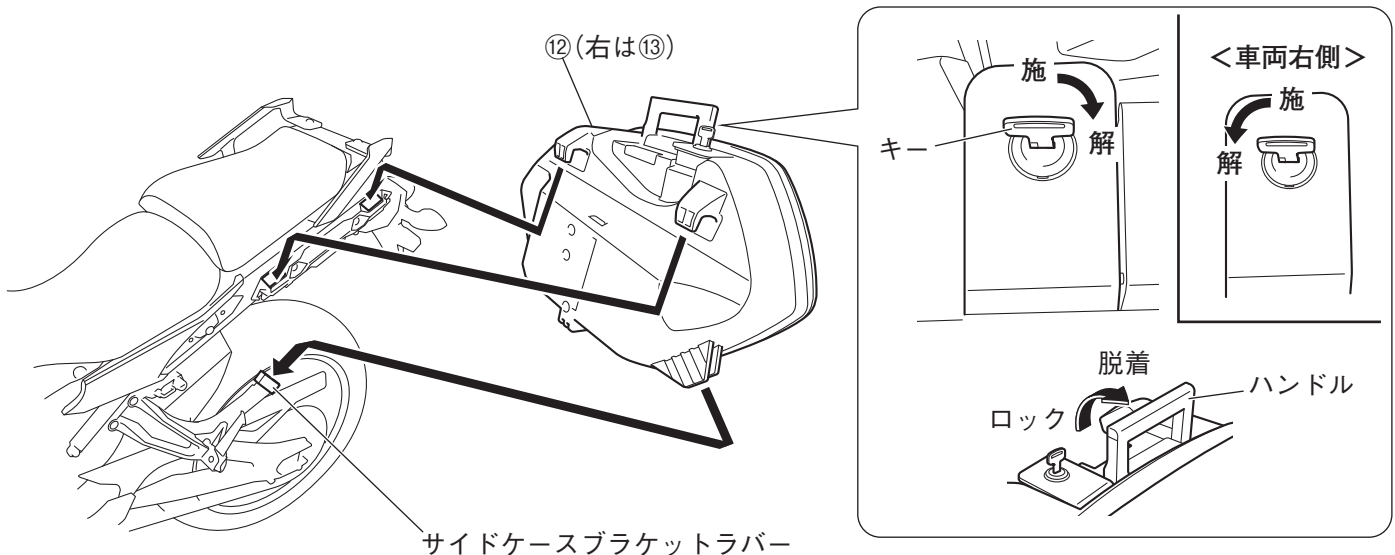
サイドケースブラケットラバーには向きの指定があります。

※イラストは車両左側ですが、右側も同様に取り付けます。

要　点

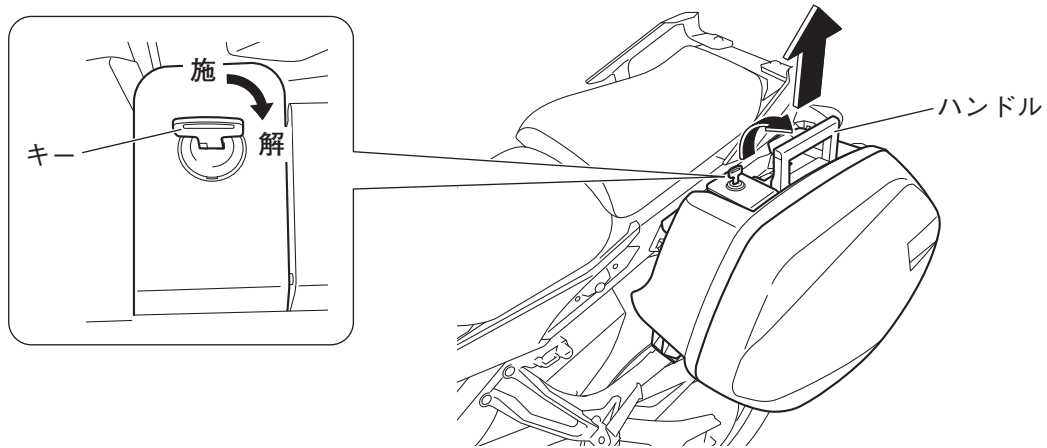
コーションラベル⑪をサイドケースL⑫・R⑬内に貼ってください

サイドケースの取付方法

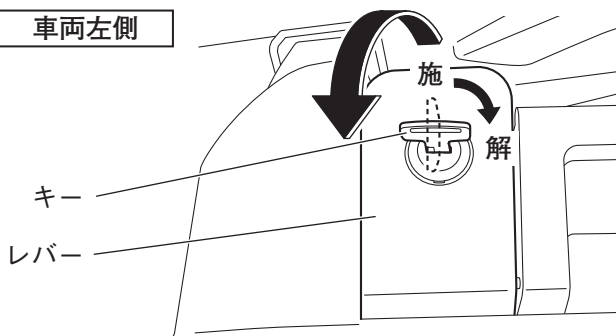
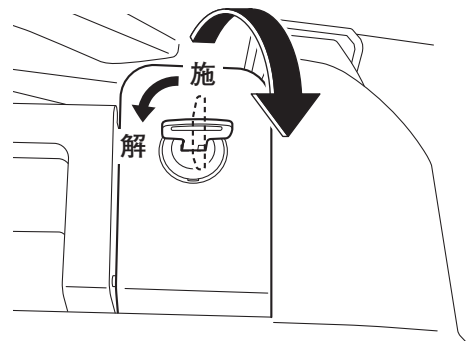
1. サイドケース L⑫・R⑬のレバーにある孔に、別売のキーシリンダー※を取り付けます。孔の溝に合うようにシリンダーを挿入し、裏面にブラケットをスクリューで固定します。下図を参考に、キーの位置やブラケットの向きに注意して作業してください。

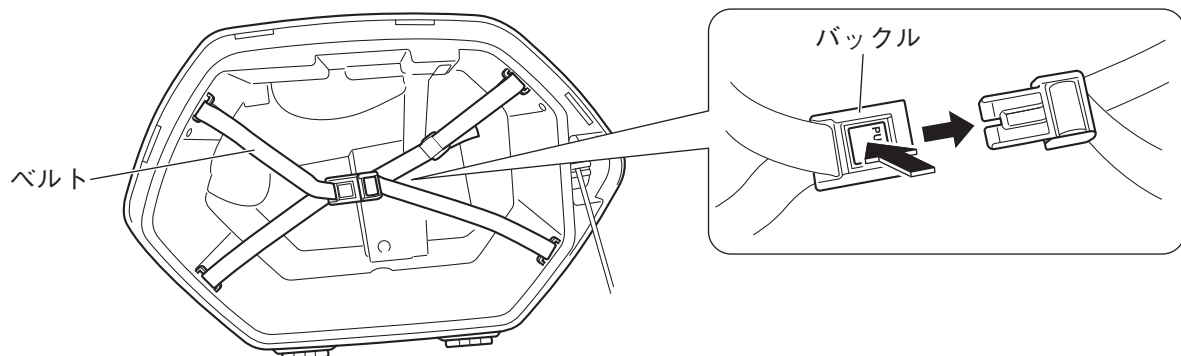
※：別売のスペアキーセットをご購入ください。

2. キーを解錠位置に回し、サイドケースL⑫・R⑬のハンドルを起こします。
3. サイドケースL⑫・R⑬の凸部を車両の穴に、凹部をサイドケースブラケットラバーにはめ込みます。
4. ハンドルをいっぱいまで倒し、キーを施錠位置に回します。
5. サイドケースL⑫・R⑬を軽く揺らして、ロックされていることを確認します。

※イラストは車両左側ですが、右側も同様に取り付けます。

サイドケースの外しかた

サイドケースL⑫・R⑬を取り外すときは、キーを差し込んで解錠位置まで回し、ハンドルを起こしてロックを外します。ハンドルを持って引き上げるとサイドケースL⑫・R⑬が外れます。

取　扱　方　法

サイドケースの開けかた

1.キーを差し込み、解錠位置まで回します。
2.レバーを起こすとふたが開きます。

収納物の固定

サイドケース内の収納物は付属のベルトで固定してください。収納物の大きさに合わせて、ベルトの長さを調整します。バックルは赤いボタンを押すと外れます。

取 扱 上 の ご 注 意

⚠ 警 告

- 取付後と走行前に、各取付部に緩みやガタつきがないか確認してください。走行中に部品が緩んだり外れたりすると、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- サイドケースをMT-09TRAで使用する場合の最大積載重量は片側5kgです。これを超えて荷物を積まないでください。また、トップケースとの同時装着はできません。積み過ぎや偏った積み方は走行中にバランスを崩し、転倒など重大な事故につながる恐れがあります。
- サイドケースを取り付けるとスタンダード車の状態とは操縦安定性、車高、車両後部の車幅が変化しますので慎重な運転を心掛けてください。

注 意

- 角が鋭い重量物を収納するときは、パッキン等に包んでください。内装が破損する恐れがあります。
- 製品保護のため、サイドケースを保管するときは乾拭き・陰干しをしてから湿度・温度が低く風通しのよい場所に保管してください。
- 濡れてはいけないものをサイドケースに入れないでください。すき間から水が入り、収納物が濡れてしまう恐れがあります。
- サイドケースに直接水をかけないでください。すき間から水が入り、収納物が濡れてしまう恐れがあります。
- 定期的にシリンダー内に潤滑剤を塗布してください。動きが悪い状態で使用すると、キーが曲がったりシリンダーが破損したりする恐れがあります。
- キーシリンダー専用の潤滑剤以外は使用しないでください。オイル系の潤滑剤を使用すると、ほこりやゴミが付着し、キーが回らなくなる恐れがあります。

輸入・販売元

●商品に関するお問い合わせ

〒432-8058　静岡県浜松市南区新橋町1103番地　FAX.053-443-2187